

インドネシアの大学生

JENESYS 2015



3月10日(木)から3月14日(月)5泊6日の行程で、農林水産を学んでいるインドネシアの大学生20人が天栄村に来村しました。

JENESYS 2015事業という日本の再生に向けて日本に興味を持って貰ったり、日本の良いところを世界中に発信しよう!という取り組みです。平成24年度のキズナ強化プロジェクト受入から始まり、通算16回目の海外からの青少年受入となります。



お世話になったホストファミリーの方とお別れ会

3月11日から3月13日 ホームステイ♪

7軒のお宅にお世話になりました(*^▽^*)

日本のみなさんとの交流がすごく楽しみです。

ホームステイってなあに!?

留学生等が一般家庭に寄宿し、生活体験をすることです。受け入れる家庭のことをホスト、その家族をホストファミリーと呼びます。

初めてのなつとう! 天栄長ねぎの収穫



天栄ゆめ学校新聞

発行*天栄村ふるさと子ども夢学校推進協議会 (事務局:天栄村商工会内)

TEL*0248-94-2232 FAX*0248-82-2105 Mail*tenei@yumegakkou.com HP*yumegakkou.com

Facebook: てんえいゆめがっこう Twitter: てんえいゆめがっこう Instagram: @tne_yumegako

初めての雪におおはしゃぎ!

ホームステイ中は、お世話になったご家庭ごとに、さまざまな日本の文化体験をしました。実物の雪を見てテンションが最高潮!スキー場に遊びに行っただご家族もいらっしやいました。ご飯を一緒に作ったり、後片付けのお手伝いをしたり、温泉に入ったり、農作業をしたり...と天栄村を満喫しました。手巻き寿司やたこ焼きパーティーで楽しむ姿も。

お母さんに着物を着付けて頂き感激中★



田植えの後は、お塩と砂糖以外使用している調味料も素材もすべて天栄村産! おいしいおにぎり弁当を青空の下、頂きました★

都市農村交流ツアー★田植え

5月21日(土)村内の上松本地区にて、天栄米栽培研究会にご協力いただき、都市農村交流ツアーの受入を行いました。羽鳥湖高原レジャーの森の開発・運営を行っている東京建物グループのCSR活動の一環として、社員とそのご家族、総勢33名の参加となり青空のもと、手植えによる田植えや涌井の清水見学、田んぼの周りの水中生物観察等を楽しみました。

天栄村地方創生加速化事業 田舎暮らし体験モニターツアー

天栄村への定住・二地域居住人口の増加を目的とし、田舎暮らし体験モニターツアーを年4回開催予定です。各回ともにチラシが出来次第、逐次ご案内いたしますので、天栄暮らしにご興味のある方がお近くにいらっしやいましたらぜひ、お声掛けのご協力をお願いいたします。

- ◆第①弾 田植えと天栄ヤーコンの定植(6月)
- ◆第②弾 田の草取りと夏野菜の収穫(8月)
- ◆第③弾 稲刈りと収穫祭(10月)
- ◆第④弾 冬の天栄村(12月)

お声がけください★



天栄村ならではの特産品をみなさまと一緒に作り上げたい! そんな熱い思いを込めて「特産品アイデア」を大募集しています。特産品のアイデアとしては、斬新でめっちゃウマのレシピ(料理・お菓子・化粧品など)、(〇〇)パウダー、(■)リサイクルなど、木切れやどんぐりなどの細工、手工芸、雑貨など天栄村らしい地域資源を活用したアイデアを募集しています。



夢学校ではこれまでにかりんとう(酒粕・味噌・ヤーコンきんぴら)や酒粕ジェラート、天栄米チップス、仕込水水出珈琲などの天栄村の地域資源を活かした特産品開発に取り組んでまいりました。

特産品開発アイデア★募集!!

お知らせ

天栄村ふるさと子ども夢学校推進協議会では、都市農村交流・教育旅行、海外からの青少年等の受入等の交流を通じた、地域活性化の取り組みを推進しています。昨年度より福島県事業 定住・二地域居住を推進し、さらなる天栄村への流入人口の増加を図り、交流人口を高めることを目的に活動しています。天栄村農村体験や各事業等、実施の際のイベントスタッフも募集しています!ご興味のある方は、ぜひ!事務局0248-94-2232までご連絡ください。

